

場所	展示室	ゾーン	ワークシートNo.
2階	とやま・空間のたび	丘陵と平野	26

家のまわりの自然をうまく利用して生きてきた ＝食料・燃料編＝

家のまわりから食べ物を得た

Q1 家のまわりからは、どのような食べ物を得ていたのでしょうか。

春

秋

山の動物を利用した

Q2 人々は山の動物をどのように利用していたでしょう。



燃料は山からとってきた

Q3 まきと炭を持ち比べてみましょう。□の中に数字を入れましょう。

炭はまきにくらべて火もちがよく、煙も少なく、軽くて持ち運びに
便利な燃料です。水をふくんだ生の木を炭に焼くと、大きさは約□
の1、重さは約□分の1になります。小さく軽くなったからこそ、
山から運び出すことができたのです。